

NTMの治療方針

- ① 完全に「菌」を体から排除することは難しい。
- ② 慢性の病気である為、「完全に治す」ことを絶対的な目標とせず、病気がうまくつきあっていく。
- ③ 多剤併用療法が使える場合は使う。
ただし、アドヒアランス、副作用で使えない症例はひじょうに多い。
CAM単剤は耐性化するので避けた方がよい。
- ④ 治療期間にコンセンサスはあまりない。年単位の治療が必要である。
- ⑤ 若くて、限局性で、特に空洞影は、肺切除も選択肢となる。